

令和7年1月23日

日立理科クラブ通信

No. 235



日立理科クラブ

理数アカデミー 自由研究成果発表会&キャリア学習会

11月17日(日)、日立市教育プラザを会場に行われた自由研究成果発表会&キャリア学習会について紹介します。これは、2024年度の「自由研究コース」の受講生がそれぞれ取り組んだ自由研究11件の成果発表と、受講生12人による「これまでの自分」「これからの自分」発表も行われました。

研究発表者と研究内容は右図の通りです。

開会行事では、来賓の日立市教育研究会大貫理科教育研究部長から「科学研究の大切さを共有しましょう」と挨拶がありました。

発表者は、この1年間或いはそれ以上の期間研究してきたことを発表しました。研究テーマは、環境に関することや生物に関すること、物理・化学に関することなど多様でした。ユニークだったのは、「バス運行情報による交通流データの収集」、「効率よく記憶する勉強法」です。いずれのテーマも一人一人が身近なところから見つけたテーマについて、理科クラブの講師のアドバイスを参考にしながら、実験器具を作ったり、実験方法を工夫したりしながら研究を進めたことが伝

わってきました。

都合で、発表できない受講生に代わって、講師が内容紹介する取り組みもありました。受講生と講師が一体となって研究に取り組んでいるのを感じました。

発表後には質疑が行われました。受講生や保護者からの多くの、そして鋭い質問に対して発表者が自信を持って答えていたのが印象的でした。研究がしっかりと身につけている、自分のものになっていると思いました。

発表者の中には、オンラインでの発表もありました。「画面共有」機能を使って資料を提示し、わかりやすい発表ができました。質疑も同様に行われました。ネットを使いこなしていて、だれでも、どこにいても研究に参加できることを実感しました。

自由研究発表のまとめとして、日立市教育委員会斉藤指導主事から講評がありました。質疑を通して研究が深まること、発明王のトーマスエジソンを例に、失敗をおそれず粘り強く続けることの大切さをお話くださいました。

後半のキャリア学習の発表は、昨年までは、自分の経験を踏まえ受講生にメッセージを発する講師の発表もありましたが、今年は、受講生が夢を語る発表でした。リモートを使った発表も多くありました。一緒に学習している仲間が夢に向かって取り組んでいることを聞くのは、受講生、保護者、講師にとっても刺激になりました。多くの質問が寄せられたのは期待と関心の高さだと思いました。

最後に、瀧澤代表理事から、受講生、家庭が上手にリードしてくれれば理科クラブとしてできるだけサポートをしていくこと、理科クラブは自ら考える力をこれからも大事にしていく、と講評がありました。一人一人が夢や希望に向かって努力するのを少し具体化できる場になった発表会だったと思います。

2024年度理数アカデミー
「自由研究成果発表会&キャリア学習会」
2024年11月17日 日立理科クラブ



- 日時：11月17日(日) 9:00~16:00
場所：日立市教育プラザ2階 キャラリーA (遠隔受講生は下記のZoomによるリモート参加できます)
開会・趣旨・実施方法説明と挨拶 9:00 ~ 9:10
挨拶：大貫理科教育研究部長(山部小学校長)
- 自由研究成果発表 9:10~12:00 (発表・発表7分、質疑5分を目安)
 - 自由研究の成果発表(その1) 9:10~10:10
 - No.01 「マイクロプラスチックはどうできるか(2)」 大菅理彩子(東丘中3)
 - No.02 「熱バイオフィルムの研究(Ⅲ)」 千葉瑛輝(水戸一高附属中3)
 - No.03-1 「Microbit を用いた動物のモニタリングシステム(1)」 板垣 真(三田国際学園中2)
 - No.03-2 「バス運行情報による交通流データの収集」 瀧澤之理(麻布中3)
 - 《休憩》 10:00~10:10
 - 自由研究の成果発表(その2) 10:10~11:10
 - No.04 「植物の光屈性のメカニズムは？」 鈴木朝陽(水戸一高附属中2)、佐々木輝伍(水戸一高附属中2)
 - No.08 「降雨計の試作と応用」 清水恵仰(経城中2)
 - No.09 「我が家のCO₂の低減対策」 鈴木悠生(日立一高附属中1)
 - 《休憩》 11:00~11:10
 - 自由研究の成果発表(その3) 11:10~12:00
 - No.10 「釜山電車線踏切の復元に向けて」 青戸佑成(中里小中学校中1)
 - No.11 「カブトムシはフローラルな香りが好きだった！」 藤川聖葉(東丘中2)
 - No.12 「日立の地層と岩石」 松下陽音(中里小中学校中1)
 - No.13 「効率よく記憶する勉強法」 渡邊悠一(日立一高附属中2)
 - 研究発表の講評(斉藤指導主事) 12:00~12:10
《昼休み》 12:10~13:00
 - キャリア学習会 13:00~15:45

「これまでの自分」「これからの自分」発表予定(7分発表、6分討論、計13分/人、4名発表後10分休息)

 - 高橋洋生(日立一高附中1)、2. 鈴木敦大(いしき植小小)、3. 木村楓(麻布中1)、
 - 岡本裕樹(東京都大付中1)、5. 財津修憲(ホームスクーリング中1)、6. 高野珠江(開智望中教中1)
 - 小林大斗(札幌日本大学中1)、8. 筒井龍天(経井沢中中1、11/11に追加依頼)
 - 伊藤希希(渋谷教育学園渋谷中1、欠席だが可会から紹介)

以上8~9人(内1名は可会が代理紹介)、以下2名は発表依頼に対し回答未着、11/11再確認メール
[工藤真悟(小石川中教1)未回答]、[根本美智(駒王中1)未回答]
 - キャリア学習会講評および全体講評(瀧澤代表理事)、閉会 15:45~16:00

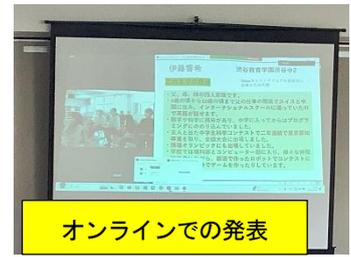
図



熱心に聞く参加者



実物を示しながら発表



オンラインでの発表

